

りんごの木 サークルだより



りんごの木サークル
＝球磨村子育て支援センター
陽だまり＝（渡保育園内）
●2025年4月19日発行●

りんごの木サークルとは…？

子どもの心の根っこの栄養にと図書券を送り続けていただいている「りんごのおばさん」（実は吉田智子さんと、のちに判明しました）の意思を受け継ぎ、りんごの木サークルは読み聞かせ活動をしています。

会員さんたちが無理なく、それぞれできるときに読んでいます。楽しい絵本や新しい絵本を紹介していただき、大人も十分に楽しめるサークルです。

子育てをしていく中で絵本は親子のコミュニケーションツールとして最高だと思います。

寝る前のわずかの時間に読み聞かせをすることで、子どもに親の愛情が伝わり、安心感と満足感を持つことができます。絵本は子どもにとって心の栄養です。月に1回、絵本館でゆったり絵本に浸ってみませんか？

入会をお待ちしています。

☆☆☆サークル会員さんにたくさんの
おすすめ絵本を読んでいただきました☆☆☆



「ちいさな くも」

エリック・カール／作・絵 《偕成社》

空を漂う小さな雲が、羊になったり飛行機になったり…。雲の移り変わる姿を子どもの視点で描いた、美しいカラー絵本です。小さな雲がいろいろな形に姿を変えて遊び、楽しみながら遊んでいるのが新鮮な一冊です♪晴れた日には、空を見上げているような形の雲を眺めてみませんか？



「おだんごどん」

ガタロー・マン／作 《マガジンハウス》

ある日、ケンちゃんはママから「おだんご5本」のおつかいを頼まれます。忘れないように「おだんご ごほん」とくり返し言いながらお店に向かうケンちゃんでしたが、その横を「ガタン ゴートン」と電車が通り…。はたしてケンちゃんは無事に「おだんご5ほん」を買って帰れるのでしょうか！？各ページに仕込まれた小ネタも面白い絵本です♪



「どすこいみいちゃんパンやさん」

町田尚子／作 《ほろぶ出版》

パンやのみいちゃんは、朝からていねいに生地をこねます。どすこい、どすこい、おいしくなあれ。生地を丸める時も一生懸命。どすこい、どすこい、くるくるりん。猫のみいちゃんがパンをつくる姿は、なぜだかおもしろいみたい！見ているだけで楽しくなる、パンやのみいちゃんの朝がはじまります♪



「ほしじいたけ ほしほあたけ」

石川基子／作・絵 《講談社》

きこの村のほだぎの里に住む、ほしじいたけとほしほあたけ。きこの暦123年生まれの2人はきこの村のきこのたちに慕われる長老きこのです。ある日きのこの里に大事件！ほしじいたけとほしほあたけは、体を張って仲間きこのを助けるのですが……。驚きの展開がとっても面白いお話です♪



普段の読み聞かせの様子♪



パパや小学生の読み聞かせも大歓迎です♪



サークル会員さんの声♪

R7年度会員 水篠 舞子さん



いつも子どもたちが絵本を真剣に見てくれたり、笑ったりしてくれる姿にいやされています。

みんなで協力して、出来る時に読み聞かせしているので、無理なく楽しく続けられています。

《令和7年度入会申し込み書》

●りんごの木サークル（絵本サークル）に入会を申し込みます。

入会者氏名（ ）

園児名（ ）

*入会希望の方は、「森のなかま」までお待ち下さい。